

都市計画の案の理由書

1 種類・名称

東京都市計画下水道 東京都公共下水道 宮城ポンプ場

2 理由

宮城ポンプ場は、足立区宮城二丁目地内に位置し、足立区の一部、約 90 ヘクタールの地域からの雨水を吸揚し、隅田川へ放流している施設である。

昭和 37 年に都市計画決定され、昭和 39 年に稼働し、約 60 年が経過しており施設の老朽化が進んでいる。このため、みやぎ水再生センター内に代替施設である雨水ポンプ棟を新設し、雨水の流下先を切り替えた。

このことにより、宮城ポンプ場が都市施設として不要となることから、宮城ポンプ場及び宮城ポンプ場放流管渠廃止のための都市計画変更を行う。